



山形市立高橋中学校  
学校だより  
令和6年  
2月26日発行  
題字3年東海林幸奈

# 立志の集い 第2学年



2月9日（金）保護者の皆様にも来校いただき、2学年立志の集いを開催しました。一人一人決意のこぼを發表しました。また、この日为目标に応援練習、合唱練習を自分たちで計画し、練習を重ね、發表することができました。心のこもった發表ができ、ひとつ成長することができたと喜んでいます。保護者代表の加藤学年委員長さんから「頭の回転を速くすること。いろいろな人と出会ってほしい。難しいこと、嫌だなと思うことこそポジティブに、楽しみながら物事にあってほしい」という温かい励ましの言葉をいただきました。



努力を積み重ね、自分の目標をこえられるように、新たな目標に挑戦したい。そして自分の夢に向かって精進していきたい。

今の私は他人と自分を比べてしまうことがあります。それではネガティブになってしまいます。人生を楽しむためにも他人と比べることをやめて、ポジティブに考えていきたいです。

周りの人に流されずに自分の考えを大切にしていきたい。

# 「地域を支える」 第3学年

2月21日(水)総合学習のテーマ「ともに生きる」を受けて、自分たちが将来共に生きる地域の人々の暮らしを見据えて、生徒一人ひとりが関心を持った地域の課題と向き合い、地域を支える提案を考えました。その情報を交換し合い、さらに考えを深める時間となりました。学校運営協議会の委員の皆様、同窓会より梅津会長様にも発表を聞いていただきました。



発表をする3年生

感想を発表



意見交換も行われました

学校運営協議会の皆様

## 【今回の発表した課題】

- 共稼ぎ家庭の子どもたちがどのようにすれば心地よい居場所を作れるだろうか。
- 子どもとお年寄りを繋げるには、どのような活動を行えばよいだろうか。
- 親が共働きで子どもの相手ができないとき、どのようにすれば子どもが楽しく、安心して過ごせる場所を作れるだろうか。
- どうすれば一人一人が防災意識を持ち、世代を超えて協力し合えるだろうか。
- 自然災害に備えるために地域全体で何ができるだろうか。また、地域で団結する方法はなんだろうか。
- どうすれば高齢者に優しい街になるか。
- 高楯地区でも高齢化が進む中、どのようにして高齢者とコミュニケーションをとったり、交流したりすることができるだろうか。
- どうやって若者と高齢者の交流を増やすことができ、地域のつながりを深めることができるだろうか。

## 3月の予定

1日(金)	いのち輝く安全の日	14日(木)	卒業証書授与式
4日(月)	職員会議		旅立ちの会 門出式
7日(木)	公立高校一般入試	15日(金)	修了式(1・2年)
	1・2年実力テスト	17日(日)	公立高校合格発表
11日(月)	3年同窓会入会式		年度末休業~31日
13日(水)	体育文化後援会表彰式	27日(水)	送別の会

